

(2) 交通事業者編

離島航路（稚内～利尻島・礼文島）の利便性向上 ハートランドフェリー（株）

平成27年3月、香深港（礼文）フェリーターミナルで建物とフェリーを直接結ぶボーディングブリッジ（搭乗橋）の供用が開始されました。

ボーディングブリッジは、乗客が屋外に出ることなくターミナルとフェリーの船室間を移動できる搭乗通路で、タラップ（階段）を使わず乗り降りが可能なため、雨や暴風雪でも体がぬれず、重い荷物を手に移動する観光客や島内の高齢者らの負担軽減にもつながっています。

香深港フェリーターミナルには、長さ36メートル（スロープ部分含む）、幅最大2.5メートルのブリッジと乗船待ち合い口ビーが2階に新設され、ストレッチャーにも対応する24人乗りの大型エレベーターやエスカレーターも整備されました。

稚内港、鷺泊港（利尻富士）、杓形港（利尻）、香深港（礼文）の4港すべてがバリアフリー化したことによって、観光客の増加や地域の活性化に期待が寄せられています。

ボーディングブリッジ通路



ターミナル乗下船口



ターミナル2階 授乳室内



ターミナル2階 多目的トイレ内



資料提供：ハートランドフェリー（株）